

# みなみあいづ 議会だより

平成27年4月22日発行

第36号



## ■ 3月定例会

- 平成27年度当初予算・主要施策の概要・2分
- 議案審議・・・・・・・・・・・・・・5分
- 議員提出議案・・・・・・・・・・・・7分

## ■ 一般質問

- 8人の議員が町政を問う・・・・・・・・8分

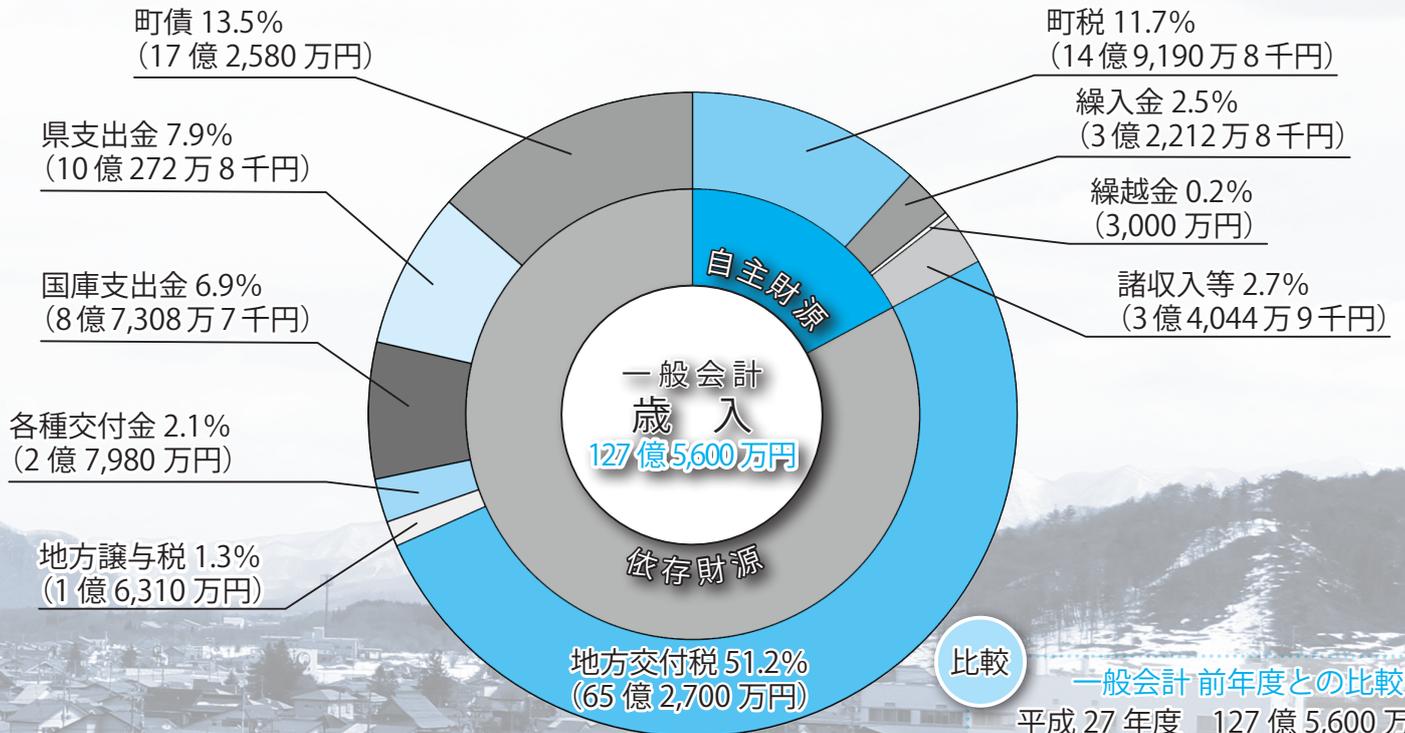
## ■ 議会活動報告

- 平成26年度下半期・・・・・・・・・・・・18分

これからいっぱいあそぼうね  
～伊南保育所入所式～

# 額187億3,654万円

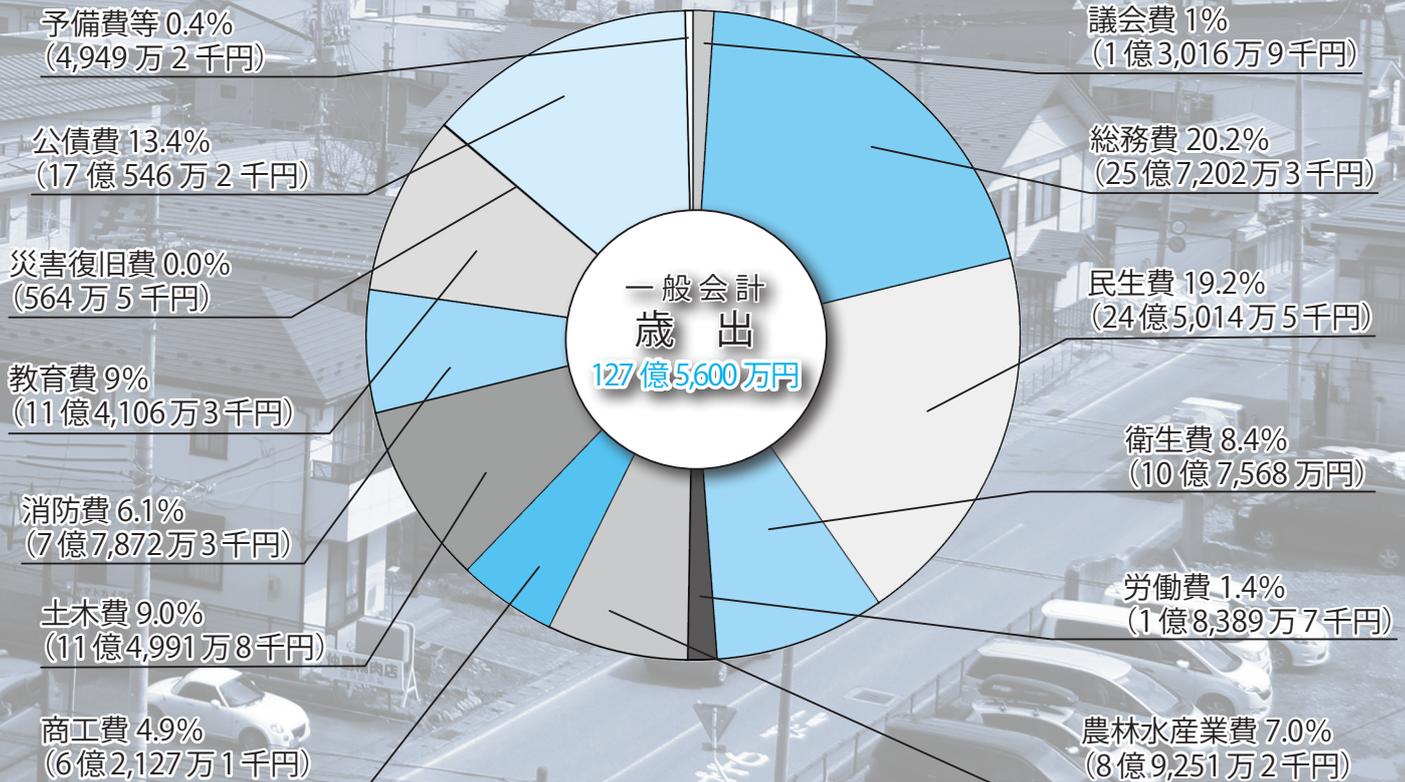
・特別会計59億8,054万円)



比較

一般会計前年度との比較

平成27年度 127億5,600万円  
 平成26年度 123億6,600万円  
 対前年度比 3.2%



# 平成27年度当初予算総額

(一般会計 127億5,600万円)

## 特別会計予算の状況

会計名	平成27年度	平成26年度	対前年度比
国民健康保険	23億7,800万円	20億8,100万円	14.3%
後期高齢者医療	2億1,650万円	2億1,470万円	0.8%
介護保険	19億270万円	17億5,880万円	8.2%
農林業集落排水事業	1億6,500万円	1億4,300万円	15.4%
公共下水道事業	3億8,000万円	4億500万円	△6.2%
簡易水道事業	6億6,200万円	6億9,100万円	△4.2%
水道事業	2億7,634万円	3億445万3千円	△9.2%
合計	59億8,054万円	55億9,795万3千円	6.8%

### 就労対策・企業支援と戦略的な取り組みによる町民所得の向上

地域おこし協力隊の導入をはじめ、仕事・住まい・子育てなど、定住に関する様々な相談に対応する移住総合相談窓口の整備や、町内で新たな起業を志す方々を支援します。

- 地域おこし協力隊受入事業
- 創業チャレンジ支援事業

など

### 恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造

太陽光発電や地中熱、統合を見据えた上水道施設への遠隔監視装置の整備や、水質問題を解決するための配水池を増設します。

- 再生可能エネルギーの推進
- 田部長野簡易水道施設整備事業

など

### 誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり

南会津町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の着実な実行と、安心して子育てができる南会津町の一層の推進、さらに地域防災力の向上に努めます。

- 子育てスマイル支援事業
- 消防救急デジタル無線整備事業

など

## 平成27年度 主要施策の概要

### 次世代の地域を担う人材の育成

スクールソーシャルワーカー等を配置し、児童生徒の基礎学力の向上と学習環境の充実に取り組むとともに、社会教育と社会体育の充実を図ります。

- 複式学級支援事業
- 各種体育事業補助

など

### 町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営

新庁舎建設に取り組むほか、広く町民の声を町政に反映させた、第2次南会津町総合振興計画後期基本計画の策定と、合併10周年記念事業を実施します。

- 新庁舎建設事業
- 第2次南会津町総合振興計画後期基本計画策定事業
- 合併10周年記念事業

など

## 少子高齢化・人口減少に歯止めを! ~U・Iターンしやすい町づくり~を目指して

【一般会計】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業目的・内容
固定資産台帳整備事業	16,610	公共施設等の維持管理・修繕・更新等の指針となる「公共施設等総合管理計画」の策定に向け、町が所有するすべての固定資産を網羅した台帳を整備する。
第2次南会津町総合振興計画後期基本計画策定事業	1,111	総合振興計画の基本構想に掲げた町の将来像を実現するため、28年度以降の5年間で重点的に取り組む施策や各施策の基本的な方向性を示した後期基本計画を策定する。
合併10周年記念事業	10,005	合併10周年の節目として町民の融和と一体感の醸成、町のさらなる飛躍につなげるため、記念式典の開催や「町民の歌」の制作等を実施する。
地域おこし協力隊受入事業	13,327	地域課題の解決や活性化支援、定住対策として「地域おこし協力隊」を受け入れる。
米価下落緊急支援事業	19,977	米の買い取り価格の下落による農家の減収支援として、肥料購入経費の4分の1相当を補助する。
県単調査設計事業	9,100	県単経営体育成基盤整備事業(田部地区)の効果算定調査計画費
商店街街路灯施設整備事業	22,500	商店街利用者の安全・安心を確保するため、維持管理コストの低減と害虫対策を目的とした商店街の街路灯整備に補助する。
合宿誘致推進事業	10,000	震災以降、低迷している教育旅行の回復に向け、首都圏でのキャラバン事業や商談会、バス代高騰に対応した助成事業を実施する。
自然体験交流活動事業	3,150	山の日制定を記念し、尾瀬国立公園田代山を会場に婚活イベント(山コン)を開催する。
都市交流等首都圏キャラバン事業	3,600	首都圏で開催される復興支援イベントや集客力のあるイベントに参加し、食の安全・安心や観光誘客に向けたPR活動を展開する。
交流拡大支援事業	1,000	「道の駅たじま」の20周年を記念し、福島県の玄関口である立地を生かして、交流人口の拡大に向けた事業を実施する。
裁ちそばブランド推進事業	750	館岩地域のそばの伝統技法である「裁ちそば」のブランド化で観光誘客を図るため、裁ちそばの実演販売や新商品開発、後継者育成に向けた講習会等を実施する。
スポーツツーリズム誘客キャラバン事業	350	伊南地域の強みである剣道、スキー、登山を生かした宿泊型のスポーツツーリズムの確立に向けた実行委員会への補助
南会津地方広域市町村圏組合負担金高規格救急自動車更新事業負担金	16,765	南会津地方広域消防署の高規格救急自動車更新への負担金を拠出する。
消防防災施設整備事業	18,000	防火水槽3基を整備する。(大町・中町・丹藤)
消防車両更新事業	30,000	消防ポンプ自動車1台を更新する。(山口) 小型動力ポンプ付積載車1台を更新する。(熨斗戸)

【特別会計】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業目的・内容
田島都市環境センター長寿命化計画事業	8,300	田島都市環境センター長寿命化計画に基づく、再構築のための実施設計を委託する。
農業集落排水最適整備構想策定事業	14,200	農業集落排水処理施設全体の最適整備構想の策定に必要な機能診断を実施する。
田部長野簡易水道施設整備事業	75,050	配水池の増設(田部地区)、配水池の実施設計委託など。

# 3月定例会

## 議案審議

平成27年第1回定例会が、3月6日から13日までの8日間の会期で開催され、町からは、条例制定・改正23件、平成26年度補正予算6件、平成27年度当初予算8件、その他の議案など25件が提出されました。

また、議会からは、委員会提出議案2件、議員提出議案1件、意見書を提出する議案1件が提出され、慎重な審議が行われました。

### 木材の需要拡大につながる施設の運営を

大胆な施設運営を指導すべきでは

星 登志一 議員

伊南地域の木材加工保管施設とチップ生産保管施設の指定管理にあたり、木材の需要拡大につながるための、大胆な施設運営を指導すべきでは。

農林課長

この2つの施設は、これまで伊南村森林組合が指定管理者でしたが、新たに合併した南会津森林組合として管理運営することで、構成する各森林組合の長所を生かした施設運営が進むものと期待しています。

星 登志一 議員

この地域の活性化には、木材の利用は欠かせません。

この2つの施設はそれに直結するものであり、指定管理者が担う役割は大きいと考えますが、支援などの具体策は。

副町長

木材チップの現状や課題は十分認識しており、今後は南会津森林組合とともに、課題解決に向けて努力します。また、館岩地域で実証実験しているチップボイラーの不具合を解決するため、町、同森林組合、福島ミドリ安全(株)の職員による海外視察研修を実施します。

星 登志一 議員

旧田島町の海外見聞大使派遣事業では、事前研修が十分に行われていました。今回の取り組みは。

副町長

研修課題は明確であり、事前研修などの準備は整っていると考えています。チップボイラーの不具合の原因や、木材の需要拡大への施策などを学び、研修の結果を十分に生かします。

### 一般会計当初予算

町立保育所民営化の理由は

渡部 優 議員

28年度から、社会福祉協議会を運営母体にも、波及していく考え想定し、町立びわのかげ保育所の民営化を検討していると感じますが、その理由は。

渡部 優 議員

副町長

年間出生者数を見極めながら判断します。

町長

保育職場が抱える問題の解決や臨時職員の問題の改善などに取り組むため、国や県の支援などで財政運営的にも有利な民営化を検討するものです。

町としても、民営化で子育てや保育環境の体制整備と、行財政改革につながるものと期待しています。



民営化が検討される町立びわのかげ保育所

### 一般会計当初予算

地域に溶け込める体制づくりを

山内 政議員

地域おこし協力隊の概要は。

また、現段階で協力を希望する方や、その人数を把握していますか。

山内 政議員

募集やPRの方法は。

町の臨時職員に準じた位置づけのため、町が募集し、面接などを経て採用します。

総合政策課長

受け入れ人数を3人と想定し、期間は最長3年です。

現在、館岩地域前沢地区とたのせ地区で、地域おこしへのサポートを担っていただくため、まず2人を先行して募集する予定ですが、現段階で希望者数などは把握していません。

総合政策課長

一方で、県が実施する統一的な相談会や共同募集に参加したり、町独自でもNPO法人ふるさと回帰支援センターを介した募集やPRを考えています。

子どもたちにきめ細かな支援を

大桃 英樹 議員

学習サポート事業の予算が26年度と比べて減額していますが、その理由は。

学校教育課長

異文化交流や英語語学力の向上、ライブ授業の実施など、実践的な計画に基づき事業内容を精査したものです。

大桃 英樹 議員

教育委員会内に、からの指導主事を配置させるとの方針が示されています。

新たな地方教育行政制度との関わり方と、指導主事の業務内容は。

教育長

新たな制度では、各自治体に指導主事の設置が求められています。各学校が抱えるさまざまな問題を把握し、実情に合った指導体制の確立を担っていただきます。

大桃 英樹 議員

精査の結果、具体的に見直された内容は。

学校教育課長

毎月配付する教材の廃止です。

町民の夢と希望を育む事業を

湯田 哲 議員

27年度の文化講演会と文化ホール運営推進事業の内容は。

生涯学習課長

昨年の文化講演会は、オリンピッククレスリング競技金メダリストの吉田沙保里選手を招いて、スポーツに関する講演会と実技指導を開催しました。

ホール運営推進事業では、合併10周年という節目の年にあたり、コンサートを3本、音楽大学との交流事業、町民誰もが参加でき発表の機会を与える「みんなの檜舞台」、松竹大歌舞伎などを計画しています。

また、文化



桐朋学園芸術短期大学の学生による学校訪問コンサートのようす

## 議員の定数を削減する 条例改正案は

賛成 6

反対 9

で 否決

### 提案理由の説明

**楠 正次 議員** 南会津町議会基本条例第16条第2項で、「議員定数の改正に当たっては、行財政改革の視点だけでなく、町政の現状と課題、将来の予測と展望を十分に考慮する」と規定されています。町民を代表するにふさわしい議員数や議会の活性化を基本として、町民の意見を反映させるために必要な議員数を、総合的見地から求めた町民の意見や将来予測を考慮した結果、定数を2人削減し、16人を適数と考えます。

#### 反 対

##### 大桃 英樹 議員

前回と今回のアンケート調査では、「定数を削減すべき」との回答が8割から6割に減少しました。

これは、議会改革の必要性から議会基本条例を制定し、議会広報や議会報告会をとおして、議会活動を公開してきた結果であり、町民に理解が得られている証です。

私たち議員に求められていることは、しっかり議論できる体制を整えることです。

そのためには、18人の体制を維持して3常任委員会の活動を充実させ、さらなる情報公開に取り組むべきと考えるため、議員定数の削減案に反対します。

#### 賛 成

##### 湯田 秀春 議員

議会報告会では、人口1,000人あたり議員1人というガイドラインで説明してきました。

本年1月の人口が17,230人、過去の推移から4年後は16,000人台になると予測でき、これまで説明してきたガイドラインを用いれば、2人減の16人が妥当と考えます。

人口が減少し、地方交付税も28年度から段階的に減額されるなかで、議員の定数と報酬の現状維持には疑問が残ります。

議員も、「自ら身を切る」ことが大切と考えるため、議員定数の削減案に賛成します。

討  
論

### 採 決 結 果

議案名	採決結果	大桃 英樹	星 光久	湯田 良一	室井 嘉吉	室井 実	湯田 哲	渡部 優	楠 正次	高野 精一	山内 政	渡部 忠雄	湯田 秀春	星 登志一	阿久津 梅夫	五十嵐 司	大竹 幸一	菅家 幸弘
議員定数条例の一部を改正する条例	否決	●	欠	●	○	○	●	●	○	○	●	○	○	欠	●	●	●	●

「○=賛成」「●=反対」「欠=欠席」

※議長は採決に参加しません。

五十嵐竹則教育長の退任にあたり、後任の教育長に、町立田島中学校長の星英雄氏（写真）を任命する追加議案が提出されました。

星氏は、16年度から只見町立明和中学校長、19年度から同町立只見中学校長を務め、20年度から南会津教育事務所次長を歴任され、26年度に町立田島中学校長に就任し現在に至ります。

議案に対し慎重な審議の結果、全会一致で同意しました。



平成27年3月定例会の一般質問は、3月11日・12日の2日間にわたり行われ、通告した8人の議員が登壇し、町の対応や考え方などを問いました。

## 登壇順序・質問項目

- 1 **湯田 哲 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9分  
①スマホ用アプリ「インGRES」を使った観光振興と町活性化を  
②ゲレンデに沿った太陽光発電でスキー場の存続を  
③アストリアホテルの木質チップボイラーの運転再開の見通しは
- 2 **室井 嘉吉 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10分  
①地域活性化について  
②地方創生に対する提案について
- 3 **湯田 秀春 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11分  
①田島地域に統合中学校を  
②糖尿病予防と悪化の防止を  
③町の駅の仕組みを道の駅へ
- 4 **山内 政 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12分  
①国道352号穴原～耻風間の改良について  
②県指定史跡「久川城跡」の試掘調査の報告書作成について
- 5 **五十嵐 司 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13分  
①最終処分場の建設について  
②木質バイオマスエネルギーの利用促進について  
③旧南郷第二小学校跡地の活用方法について
- 6 **大竹 幸一 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14分  
①自衛隊への印刷による個人情報提供は中止を  
②高校存続のため協議会設立を  
③文化・スポーツ団体の一覧表を  
④金山町のようにラジオ難聴改善を
- 7 **室井 実 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15分  
①国の提唱する「地方創生」への取り組みについて
- 8 **星 光久 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16分  
①太陽光メガソーラー施設用地の賃貸契約について  
②荒海中学校の土地問題について  
③町新庁舎建設に臨む基本的な方針について

# 一般質問

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたり執行機関に問題点をただし、所信の表明を求めて政治姿勢を明らかにするものです。



町政を問う  
一般質問

# スマホ用アプリ「インGRES」で観光振興と町活性化を

町長＝関係機関と活用の可能性を検討

## 問

スマートフォン  
の位置情報  
機能を利用したアプリ  
ケーションソフト「イ  
ングレス」が地域活性  
化のツールとして全国  
的に注目され、岩手県  
では地域活性化に具体  
的な活用を試みていま  
す。

本町には、このゲー  
ムに適した地域資源が  
多数あり、集客や観光  
振興が期待されます。

まずは「町イングレ  
ス活用研究会」を立ち  
上げ、観光振興と町活  
性化のための活用を研  
究する考えは。

## 町長

このアプリ  
の活用は、  
その特性から地域のP  
R効果や交流人口の増  
加が期待されると考え  
ます。  
本町でも、イングレ  
スを活用した取り組み  
の可能性を、町観光物  
産協会など関係機関と  
連携し、議論を進めま  
す。

## アストリアホテル木質ボイラーの運転再開の見通しは

町長＝本年度早期に再稼働の見込み

## 問

アストリアホ  
テルへの熱源  
供給などを目的に稼働  
している、福島ミドリ  
安全柵の木質チップボ  
イラーが冬期間停止し  
ていたと聞きました。  
その原因と、運転再  
開の見通しは。

## 町長

ボイラーか  
ら出る排煙  
がゲレンデやホテル周  
辺に滞留し、スキー場  
オープン前に作業を  
していた従業員が眼や  
喉の違和感を訴えたた  
め、昨年12月19日から  
運転を停止していま  
す。

原因は、利用した木  
質チップの含水率が高  
いため不完全燃焼し、  
さらに当日の天候が穏

その他の質問  
・ゲレンデに沿った太陽光発電で  
スキー場の存続を



運転を停止している木質チップボイラー（館岩地域高杖原地内）

やかで無風に近い条件  
から、燃焼ガスが滞留  
したものと同分析してい  
ます。  
事業者の福島ミドリ  
安全柵では、この事案  
の解決策を検討してお  
り、本年度早期に施設  
の改善をして再稼働す  
る見込みです。



# 地方創生で地域活性化を

町長＝総合戦略を策定して取り組む

**問**

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金で取り組む、新たな事業は。

**町長**

地方創生先行型では、除雪オペレーター育成支援、創業チャレンジ支援、定住対策プロジェクト、総合戦略策定の4事業です。また、消費喚起・生活支援型では、子育てスマイル支援と元気でゆうゆう温泉等利用助成の2事業です。

**問**

「南会津町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部」の任務と役割は。また、重点施策プロジェクトチームとの関連性は。

**町長**

人口の減少に歯止めをかけ、地域の活性化への取り組みを推進する「南会津町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、施策の総合企画と調整を行います。また、必要に応じて施策ごとのプロジェクトチームを設置し、各種提案を総合戦略に反映させます。

## 新規学卒者の流出を防げ

**問**

新規学卒者の流出を防ぐため、魅力ある施策づくりに取り組む考えは。

**町長**

町では、「若者定住応援プログラム交付金事業」で新規学卒者を応援し、さらに新規学卒者を雇用する町内企業に対して人材育成を支援しながら、雇用環境の整備と魅力ある町づくりを進めています。今後は、地方版総合戦略に定住対策を盛り込み、若者のニーズを把握した施策を展開します。

**問**

新規就農による定住対策も重要です。高校の学科を再編し、新規就農者の増加に取り組む考えは。

**町長**

県教育委員会では、会津地方を1つの学区と捉えた学科の配置を進めています。新規の開設は厳しい状況ですが、農業を職業の一つとして選択できるよう、町も支援します。



合同企業説明会のようす（平成26年7月25日）



# 田島地域の中学校を1つに統合すべきでは

## 教育長＝檜沢中学校と田島中学校の統合を検討

### 問

少子化で学校の統廃合は避けられません。現在、檜沢中学校と田島中学校の統合が想定されますが、荒海中学校も視野に入れ、田島地域の3つの中学校を1つに統合する考えは。

### 教育長

教育委員会で、児童や生徒が集団のなかで切磋琢磨し、多様な対人関係を築くなど、社会の変化に対応できる人材を育成するため、小・中学校の統合を進めてきました。

檜沢中学校は、生徒数の減少からクラブ活動などが制限されているので、喫緊の課題として田島中学校との統合を検討しています。なお、荒海中学校の生徒数は減少傾向ですが、一定規模の生徒数が確保されているため、現段階で統合は考えていません。

その他の質問  
・町の駅の仕組みを道の駅へ

## 「糖尿病予防と悪化防止」の取り組みを

町長＝町民自らが健康の意識を高めることが重要

### 問

新潟県魚沼市は、地域全体

で「糖尿病予防と悪化の防止」に医療機関、行政、薬局が連携して取り組み、成果を上げています。町も、同様に取り組む考えは。

### 町長

町では、糖尿病をはじめ

め、生活習慣病の予防や改善のため、健康増進事業などに取り組んでいます。今後も、健康診査受診率の向上に努め、検査結果に基づき保健師の指導や医療機関との連携に努めます。

### 問

関係機関と連携し、血糖値

を管理する※HbA1cを測定する機器を設置する考えは。

### 町長

HbA1c測定機の設定は、血糖値管理に有効な手段ですが、維持管理経費などの課題も多く、調査・研究が必要です。

### 用語

HbA1c（ヘモグロビン・エイワンシー）

高血糖状態が長く続くと、血管内の余分なブドウ糖は体内のタンパクと結合します。そのとき赤血球のタンパクであるヘモグロビンと結合したものがグリコヘモグロビンと呼ばれます。このグリコヘモグロビンは数種類あり、糖尿病と密接な関係を持つものがHbA1c（ヘモグロビン・エイワンシー）です。



# 国道352号線改良の協議は

町長＝総合的な検討を県に要望

## 問

国道352号線の穴原から耻風間は、橋梁による改良を要望しています。が、具体的協議の進捗は。

## 町長

たのせ・耻風間の改良整備として、狭い道路幅、急カーブ区間の解消を国と県に求めています。

整備の手法は、さまざまな要因を検討し決定されるので、総合的な検討を県に要望しています。

## 問

過去に、橋梁による改良が検討されていますか。

## 町長

県に確認しましたが、検討はされていません。

## 問

26年度の冬期間も、小規模雪崩が発生している現状を、どう認識していますか。

## 町長

地区からも、早期の改良を求める強い要望があり、危険な区間として認識しています。

## 「久川城跡」の国指定への再スタートを

教育長＝単独指定は困難、検討委員会は廃止

## 問

県指定史跡「久川城跡」の試掘調査の詳細な報告書を作成することで、国指定への再スタートを切れると思いますが、町の考えは。

## 教育長

「久川城跡」は文献資料が極めて少なく、試掘調査の成果は歴史解明に欠かせないものであり、詳細な報告書の作成に向けて検討します。

## 教育長

2つの城跡の指定は困難との意見から、南会津全体の山城や館跡を含んだ地域の城館群として、全体的な把握が必要になりました。

しかし、調査範囲が広範であり、さらに膨大な費用が掛かるので着手できず、平成25年3月31日で県指定史跡保存対策検討委員会は廃止されています。

## 問

鳴山城跡と久川城跡の国指定を検討した、県指定史跡保存対策検討委員会の今後の方向性は。



久川城跡試掘調査現地説明会のようす  
(平成21年7月18日)



# 南会津地方環境衛生組合の最終処分場建設は

町長＝建設計画の着手には至っていない

**問** 南会津地方環境衛生組合へ

の統合協議で示された、最終処分場の建設計画では、供用開始時期、総事業費、財源や分担金の内訳まで検討し明示されたにもかかわらず、未だ具体化されない理由は。

**町長** この計画

は、統合時の着手を仮定した場合の最短スケジュールを示したもので、現時点では計画の着手に至っていません。

また、最終処分場を持たない同組合では、焼却灰を山形県米沢市と群馬県草津町の民間最終処分場で処理しています。

建設する場合は、候補地や費用負担などを、同組合を構成する他町とも協議しながら検討します。

## 木質バイオマスエネルギーの利用促進を

町長＝段階的に取り組みを進める

**問** 南会津森林組合で生産して

いるチップを、さらに活用するため、花木の宿やリゾートイン台鞍などの施設へチップボイラーを設置する考えは。

**町長** 現在、さら

ら289や高杖原地内で、木質バイオマスボイラーが導入されています。今後、温泉宿泊施設や福祉施設、教育施設などに、木質バイオマスボイラーの導入を進めます。

また、稼働率向上につながる事業化は、一度に複数箇所への導入は困難であり、段階的に需要の拡大と林業の活性化を進めます。

## 旧南郷第二小学校の活用は

町長＝関係団体と協議して検討

**問** 旧南郷第二小学校の活用計

画は。また、天候に左右されない活動の場として、教育旅行などで同校の体育館を活用する考えは。

**町長** 旧南郷第二

小学校の校舎は耐震性能がCランクと低いため、安全性から利活用は困難です。しかし、体育館は屋内競技場としての利活用を含めて、関係団体と協議しながら検討します。



利活用が望まれる旧南郷第二小学校



# 町の情報開示に誤りはないか

町長＝法令に基づき開示提供している

## 問

個人情報の開示は、条例で

「閲覧または写しの交付」と定められ、住民基本台帳の情報は「住民基本台帳法第11条」の制約により、閲覧のみが許されています。昨年、自衛隊にデータを提供した方法は、町の情報開示の方法に反するのでは。

## 町長

町で提供している情報は自衛隊から求められた適齢者を抽出したデータであり、法令などにに基づき提供しています。

## 問

自衛隊へ提供した、個人情報の提供基準は、

また、最新のもので何人の情報を提供しましたか。

## 町長

平成9年4月2日から

平成10年4月1日生まれの適齢者で、男性79人、女性89人の、合計168人です。

## 問

印刷による情報提供をやめるべきと思いますが、町の考えは。

## 町長

会津管内市町村の、情報提供方法や取り扱いを調査して今後の対応を検討した結果、情報開示を閲覧にします。

## 県立高校存続に協議会設立を

教育長＝入学者の動向を注視し検討

## 問

県では、「県立高校の1学

年2学級規模の学校は、入学者が定員の半数以下という状態が3年間続いた場合、その翌年から分校とする」という方針があります。

## 教育長

今後も、児童・生徒の

減少がさらに進むと予測されます。本町の2つの県立高

校も分校化が心配されるので、近隣町村と協力し、さまざまな方向から存続を検討します。

本町の2つの県立高校は、定員割れから存続が心配されるので、町・県・高校・PTA・同窓会・議会などから意見を聞く、「高校存続対策協議会（仮称）」を設立し、存続に取り組む考えは。

### その他の質問

- ・文化・スポーツ団体の一覧表を
- ・金山町のようにラジオ難聴改善を



存続が危惧される地域の県立高等学校



# 会津田島駅周辺の整備を

町長＝バイパスの整備後に検討

## 問

議員就任1期  
4年の総括と  
して、次の点を伺いま  
す。

- ① 会津田島駅正面と北口開発の進捗状況は。
- ② 同駅横のS.Lを、目立つ場所に移設する考えは。
- ③ 鉄道とタクシーなどの二次交通の協力を促し、観光交流を活性化させる考えは。
- ④ 田島ドライビングスクール前に、駅を設置する提案への取り組みは。
- ⑤ 「山の日」に対し、単発イベントで終わらないような企画立案を。

## 町長

- ① 会津田島駅の北口開発は、田島バイパスの整備が完了した時点で検討します。
- ② 同駅周辺の駐車場が、常に満車状態にあることから、現在の利用形態を維持したいと考えています。
- ③ 鉄道などを利用する観光客の二次交通を確保するため、観光シーズンに合わせて会津田島駅から1日7本、会津高原尾瀬口駅から1日1本のシャトルタクシーを運行しています。
- ④ 田島ドライビングスクールでは、会津田島駅からシャトルバスを毎日9本運行して、生徒を送迎しています。新たな駅の設置は、用地取得やバリ

アフリーなど、課題が多いために難しいものと判断しています。

- ⑤ 山巡りを楽しんでもいただくために、南会津町山開きスタンプラリーを実施した結果、10カ所の山開きに2161人が参加しました。今後、田代山で婚活イベントの開催を計画するほか、山開きスタンプラリーと併せて継続的な誘客活動を展開します。

## 独自のアイデアで地方創生の予算獲得を

町長＝町民の意見を反映して組み立てる

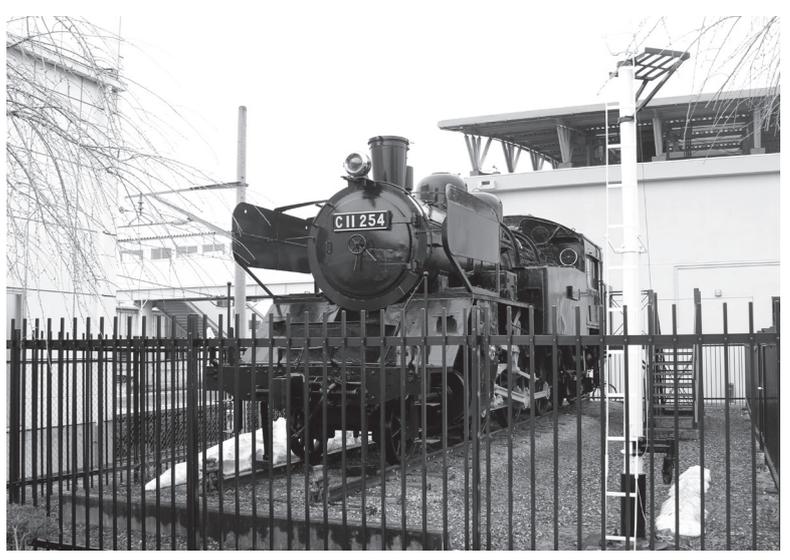
## 問

「地方創生」の予算獲得に向けた町の企画は。

## 町長

地方創生に関する新型交付金は、地方版総合戦略に基づく事業や施策に対して交付されます。

地方創生に広く町民の意見を反映しながら、町の総合戦略の企画を組み立てます。



地域発展のために昭和49年まで活躍した蒸気機関車  
(現在は会津田島駅の隣接地に展示されている)



## 太陽光メガソーラー施設用地の賃貸借契約は

町長＝昨年 12 月定例会で答弁したとおり

**問**

館岩地域のメガソーラー施設用地の賃貸借契約が、一般市場に比較して安価すぎるのでは。

**町長**

昨年 12 月の定例会で答弁したとおり、当該地の立地条件などを具体的に検討して判断しました。

**問**

用地契約に至った経緯は。また、契約の相手から、用地売買の要望があった場合の対応は。

**町長**

隣接地の評価額を基本に、諸事情を含めて決定しました。また、用地売買の要望には、事業者の経営状況などを含めて総合的な調査して判断します。

## 新庁舎建設に地元企業の参入を

町長＝地元企業の意向を確認

**問**

新庁舎建設にあたり、地場産材の活用や地元企業の受け入れに対する基本的な考えは。

**町長**

「南会津町公共建築物における木材の利用の促進に関する基本的方針」に基づき、内装材の木質化や可能な限り備品なども木製品化に努めます。昨年秋より、針生地区などの町有林を伐採し、原材料となる木材の確保を進めています。今後は、搬出した木材を町内の製材所で乾燥・製材し、新庁舎の内装材として使用する予定です。

**問**

また、建設工事に対する町内建設業者の参入も、地元業者の意向を確認しながら検討します。

## 荒海中学校の土地問題は

教育長＝非常に難しい問題と認識

**問**

荒海中学校の土地問題の現状と、今後の見通しは。

**教育長**

何度も誠意を持って話し合いをしましたが、非常に難しい問題だと認識しています。



役場本庁新庁舎のイメージ図

## 一般会計補正予算（第7号）

町からは、報告1件（専決処分の報告）、補正予算1件の議案が提出され、慎重審議の結果、全会一致で可決しました。

休館に至る経緯と今後の対策は

渡部 優 議員

伊南地域「窓明の湯」の休館は非常に重要な案件として認識しています。

雇用の面で十分に協議をしていますか。

また、今後は規模を縮小して営業を再開する考えは。

伊南総合支所長

現在、窓明の湯では2人が雇用されており、休館した場合は、花木の宿に異動して雇用を継続するとしています。

町長

当該施設は築20年が経過し、さまざまな修繕が発生している状況から、指定管理者と協

本件のような判断も必要です。

議した結果、休館を判断しました。

なお、営業再開の方向性は、関係者と協議しながら検討します。

渡部 優 議員

第三セクターが管理運営する他の施設も、老朽化が進んでいると認識しています。

修繕費が経営を圧迫すれば、本件のように協定期間の満了を待たずに判断することも重要です。

町の考えは。

町長

各施設を最大限に活用することが基本ですが、老朽化による修繕費の増大や想定外の事情が発生した場合は、



本年3月23日から休館した小豆温泉「窓明の湯」

伊南総合支所長

その際は、周辺地域へ与える影響や関係者とも協議を重ね、さまざまな方向性を視野に入れて判断します。

山内 政 議員

地域住民への周知方法は。

説明会を本年2月26日に開催する予定で、対象者は区長、年間券などの購入者、宿泊業者などです。  
なお、今後の方針に対する意見も交換します。

除雪オペレーターへの支援を

大竹 幸一 議員

町内でも、自宅の除雪作業中に死亡事故が発生しています。

防災行政無線で注意を呼びかけるなどの対策は。

また、除雪オペレーターへの支援は。

町長

昨年12月に、南郷地域で豪雪対策本部の設置基準に迫る積雪が観測されたため、関係各課に対して除雪体制に万全を期すよう指示しました。

住民生活課長

町では、降雪前からチラシなどを配付して

除雪事故の防止に取り組みとともに、今回の死亡事故を受けて、防災行政無線による注意を促したところです。

今後降雪が予測されるため、事故防止の注意喚起に努めます。

建設課長

オペレーターの人数

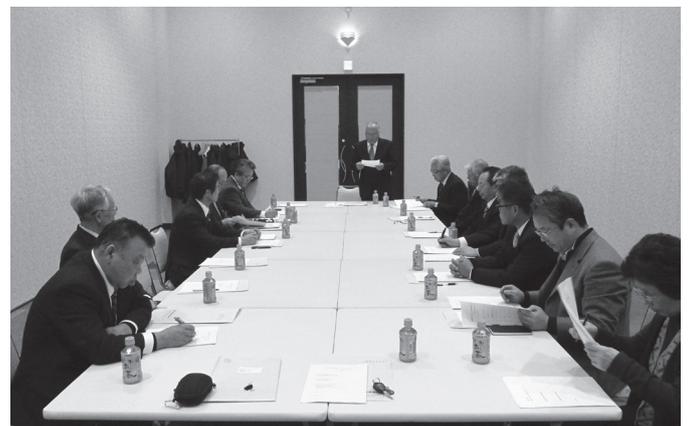
例年になく降雪が早期に豪雪対策本部を設置すべきだったのでは。

月	日	活動内容	対応者
10	7	県道高岡田島線改修促進期成同盟会県要望	正副議長 関係議員
	10	議員定数と議員報酬に関する特別委員会	特別委員
	14	議員懇談会	全議員
	15	議会広報委員会	議会広報委員
	16	国道400号舟鼻峠改良促進期成同盟会中央要望 (～17日まで)	議長 正副産業建設委員長
	21	国道352号改良工事促進期成同盟会中央要望 (～22日まで)	議長 産業建設委員長
	23	議会運営委員会	議会運営委員
	24	議会広報委員会	議会広報委員
		産業建設委員会	産業建設委員
		国道121号改良促進期成同盟会総会・中央要望	副議長
	27	議員定数と議員報酬に関する特別委員会	特別委員
	28	福島県町村議会議員研修会	参加議員
	30	総務委員会	総務委員
		議員定数と議員報酬に関する特別委員会	特別委員
11	4	議員定数と議員報酬に関する特別委員会	特別委員
	5	議員懇談会	全議員
	6	議会広報委員会視察研修(～7日まで)	議会広報委員
	10	全国森林環境税創設促進議員連盟正副会長会議 (～11日まで)	議長
	11	雇用と企業誘致に関する特別委員会	特別委員
	12	全国町村議会議長全国大会(～13日まで)	議長
	17	国道401号改良整備促進期成同盟会県要望	議長
	20	県道栗山館岩線整備促進期成同盟会栃木県要望	議長 産業建設委員
	21	議員懇談会	全議員
		雇用と企業誘致に関する特別委員会	特別委員
		議員定数と議員報酬に関する特別委員会	特別委員
	25	国道400号舟鼻峠改良促進期成同盟会県要望	議長 産業建設副委員長
		議会報告会	A班(6人)
	27	総務委員会	総務委員
	28	国道352号改良工事促進期成同盟会県要望	副議長 産業建設委員長
	29	議員定数と議員報酬に関する住民説明会	特別委員
	30	議員定数と議員報酬に関する住民説明会	特別委員
12	2	議会運営委員会	議会運営委員 正副議長
	3	議員定数と議員報酬に関する特別委員会	特別委員
	5	第4回議会定例会(初日)	全議員
		議員懇談会	
		正副常任委員長会議	正副議長 正副常任委員長
		新庁舎建設事業に関する特別委員会	特別委員
	8	各常任委員会(総務・産業建設・文教厚生)	全議員
		議会広報委員会	議会広報委員
	9	各常任委員会(総務・産業建設・文教厚生)	全議員
		議会運営委員会	議会運営委員 正副議長
	10	第4回議会定例会(2日目:一般質問)	全議員
		正副常任委員長会議	正副議長 正副常任委員長
	11	第4回議会定例会(3日目:一般質問)	全議員
		第4回議会定例会(最終日:議案審議)	全議員
	12	議会運営委員会	議会運営委員 正副議長
	18	議員懇談会	全議員
	24	議会広報委員会	議会広報委員

月	日	活動内容	対応者
1	9	議会広報委員会	議会広報委員
	13	文教厚生委員会(町消防団幹部との懇談会)	文教厚生委員
	29	議会報告会	B班(6人)
2	3	南会津地方町村議会議長会総会	議長
	6	産業建設委員会	産業建設委員
	13	議会運営委員会	議会運営委員 正副議長
		議員定数と議員報酬に関する特別委員会	特別委員
	16	県道栗山館岩線整備促進期成同盟会・県道黒磯田島線整備促進期成同盟会県要望	正副議長 産業建設委員
	18	第1回議会臨時会	全議員
		産業建設委員会	産業建設委員
	25	福島県町村議会議長会定期総会	議長
	27	議員懇談会	全議員
		産業建設委員会(現地調査・町建設協議会との懇談会)	産業建設委員
3	3	議会運営委員会	議会運営委員 正副議長
	6	第1回議会定例会(初日)	全議員
		正副常任委員長会議	正副議長 正副常任委員長
		議会広報委員会	議会広報委員
		新庁舎建設事業に関する特別委員会	特別委員
	9	各常任委員会(総務・産業建設・文教厚生)	全議員
	10	各常任委員会(総務・産業建設・文教厚生)	全議員
	11	正副常任委員長会議	正副議長 正副常任委員長
		第1回議会定例会(2日目:一般質問)	全議員
	12	第1回議会定例会(3日目:一般質問・議案審議)	全議員
	13	第1回議会定例会(最終日:議案審議)	全議員
	23	議会運営委員会	議会運営委員 正副議長
	27	議会広報委員会	議会広報委員



文教厚生委員会のような(町消防団幹部との懇談会)



産業建設委員会のような(町建設協議会との懇談会)

※議員として本来の職務活動のみ掲載しています。

※その他、卒業式などの式典、各種団体の会合、地域イベントなどへの参加は除いています。

# 議会活動報告

常任委員会の動きをピックアップ!

## 文教厚生委員会

【所管事務調査】

1月13日(火)

町消防団幹部との懇談会

消防団を取りまく現状を把握するため、懇談会を開催しました。

①担い手の確保

町内の各企業、特にライン生産の工場などでは、緊急出動で職場を離れられると困る実態がある。

一方で、JAや行政機関では団員の加入に力を入れているが、特にJAでは全会津での組織統合が計画されており、若い職員の遠方勤務が心配されている。

②田島支団山岳救助隊の活動

「新潟・福島豪雨災害」の後に只見町で捜

## 産業建設委員会

【所管事務調査】

2月6日(金)

町宮住宅寺前団地現地調査

調査

所見

老朽化による建替工事で26年度中に1棟2戸、27～30年度の期間内に6棟12戸の建設が計画されています。

全棟木造平屋建ての段差がないバリアフリー設計で、材料に町産材を使用しています。

南会津町建設協議会との懇談会

①町発注工事

受注額の減少傾向で、社員の採用に踏み切れない。年度当初に、ある程度の発注予定を把握したい。無い場合は、外に仕事を求めることが

できる。

また、発注が遅いと工事計画が立てられず作業員の確保が難しいので、町単独事業の早期発注を希望する。

②新庁舎建設

町にも強く要望しているが、地元企業として参入し、新庁舎建設を成功させたい。

③後継者育成

町内の高校に専門学科が設置されれば、卒業生の採用や、育成期間の短縮などメリットも大きい。

所見

特に、新庁舎の建設に誇りを持つて参入したい意向が強く伝わりました。議会としても支援を検討します。

# 議会報告会

—町民と共に歩む議会であるために—

12月定例会の結果を1会場で報告

## 田部区 (64回)

日時	1月29日(木) 午後1時30分から
会場	田部生活改善センター
参加者	区長ほか14名
出席議員	湯田秀春・室井嘉吉・大桃英樹・渡部 優 楠 正次・高野精一
質疑事項	①折橋踏切の改善は ②議員定数と議員報酬について
要望・意見	①田島高校演習地の返還を ②ほ場整備に伴うパイプハウス解体等へ支援を ③根岸沢砂防ダムに関する水路の整備を

※質疑事項および要望・意見は一部のみ掲載しています。



## 世界の頂を目指すアスリートを支援

ろう者のオリンピックと言われる「デフリンピック」、そのアルペンスノーボード競技に日本代表として挑む、猪苗代町在住で館岩地域熨斗戸出身の星奈々さんと夫の雄一さんが、3月17日にそろって議長室を訪れました。

全議員から募った有志に、お二人のご活躍の願いを込めて、渡部優総務委員長から手渡されました。



## 全国町村議会議長会自治功労者表彰 受章おめでとうございます

南会津町議会議員から4名が、議員在職15年以上のご功績により、全国町村議会議長会より自治功労者表彰を受章されました。

今後も町政進展のため、一層のご活躍を期待いたします。



星 登志一 議員  
(4期目)



阿久津 梅夫 議員  
(4期目)



菅家 幸弘 議員  
(4期目)



芳賀沼 順一 議員  
(4期目)

## 2期目の議会が閉会

南会津町議会2期目最後の定例会が閉会しました。定例会のたびに編集してきた議会だよりは、親しみやすく、読みやすい紙面づくりを心がけ、議会として町民にお知らせすべきことを「わかりやすく」、「できるだけはやく」を目標に発行してきました。

議会広報委員会も本号をもって任期満了となりますが、次期議会広報委員会には、一層「町民が読みたくなる議会だより」を目指した発行を期待します。



本年3月13日の本会議全日程終了後

議会広報委員長 室井 嘉吉

議会広報委員会  
委員長 室井嘉吉  
副委員長 高野精一  
委員 大桃英樹  
委員 湯田良一  
委員 室井 実  
委員 楠 正次

## 議会傍聴におこしく下さい

平成27年第2回定例会  
6月12日(金)開会予定

議会傍聴の手続きは簡単です。  
本庁3階傍聴席入り口で住所と名前を書くだけです。  
傍聴席で議案も閲覧できます。

発行 南会津町議会 : 〒967-8501 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲 3531-1  
TEL:0241-62-6310 FAX:0241-62-6102  
編集 議会広報委員会 : E-mail:gikai@town.minamiaizu.lg.jp

